

かなざわ 6月号

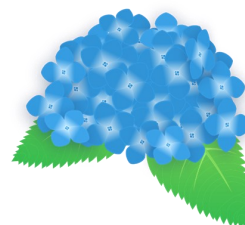
平成28年5月31日
横浜市立金沢小学校
横浜市金沢区町屋町26-26
☎781-2401

心を一つに

副校長 岡田 浩

早いもので、もう水無月。紫陽花の花の色が鮮やかに輝く季節を迎えました。

先日の金小スポーツフェスタには、ご多用の中をお越しいただき、子どもたちに熱いご声援をいただきまして、誠にありがとうございました。4月に着任以来、様々な場面で地域の皆様、PTA役員・委員の皆様、保護者の皆様の本校に対する「金小愛」をたくさん目の当たりにしてきましたが、スポフェスは正にその象徴とも言える気がいたしました。ご来賓の皆様方をはじめ、スポーツサポーターの方々、ボランティアの皆様、PTA役員・委員の皆様、そして、最後まで後片付けとサッカーゴール・バスケットゴールの設置をくださった保護者の方々、その他の全保護者、全児童、全職員（旧職員・学生ボランティア）が心を一つにした結果、素晴らしい金小スポーツフェスタになったと思います。



子どもたちの演技においても、学年やクラスみんなの心が一つになってやり遂げてくれたことと思います。

1年生は、入学してまだ2か月も経っていないにもかかわらず、「ス・マ・イ・ル〜きずなの花をさかせよう〜」をととても可愛らしく上手に踊ることができました。いつかそれぞれの花を咲かせてほしいなと思いながら観ておりました。

2年生は、「ゆめをつかむんだ！！〜ジャンプ〜」を金と銀のポンポンを持って体いっばいに表現することができました。華やかでとてもきれいなダンスでした。

3年生は、「SHARE THE ENERGY」を大変かっこよく踊ってくれました。私もあの動きを挑戦しましたが、難しくできませんでした。

4年生の「金小エイサー ～響け鼓童～」は、心地よい沖縄の唄に乗っての見事な演技でした。踊りの美しさと太鼓の響きに魅了されました。

5年生の「金小ソーラン 2016」は、各町内会よりお貸しいただいた半纏を身にまとって踊る姿は、躍動感にあふれ、正に圧巻でした。

6年生は、組体操「あき顔〜絆で咲かせ74の花〜」は、何一つ身に着けたり、手に持ったりせず、自分たちの体だけで友達を信じて組み合い、一体となって表現していました。

子どもたちには、この心を一つに成し遂げたスポーツフェスタでの経験をこれからの学校生活に大いに生かしていくようにしてほしいと思います。また、我々職員もスポーツフェスタでの成功を糧として、今後も子どもたちのために、日々頑張っていく所存です。地域の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

今後とも本校の教育活動にご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

活動の様子

のびのび学習室

個に応じた指導を行う「のびのび学習室」を第1校舎2階に設置しました。特別支援教育のニーズに応じて、個人指導や少人数指導を時間単位で実施します。

特別支援教育非常勤講師として着任した森本由起子教諭が金曜日に指導を担当します。他の日には、児童支援専任、日本語教室講師、専科担当等が指導します。その子に合った内容やペースで「のびのび」と学習し、力も「のびのび」となるように取り組みます。



金沢区自転車マナーアップ三世代大会

三世代交流による自転車競技により、交通事故防止を図ることを目的とした大会が金沢地区センターで開催され、区内小学校から全10チームが参加しました。本校からは、6年生の久保田祐章さん、高木乃愛さん、小日向桜さん、5年生の中富慧辰さん、保護者代表・久保田学さん、シニア代表・室岡武夫さんが出場し、小学生団体の部2位、三世代団体の部2位、小学生個人の部で小日向さんが3位という好成績を収めました。今回の体験を生かして、交通ルールとマナーの大切さを広めたいと思っています。



国際理解教室スタート

今年度の国際理解教室では、アルゼンチンご出身のシルビア先生に教えていただくことになりました。

授業では、日本とアルゼンチンとではエレベーターやトイレなどを示すピクトグラムに違いがあることを知りました。そのピクトグラムで神経衰弱ゲームをして、子どもたちは楽しくアルゼンチンの文化について理解を深めました。



応援グッズ作り

スポーツフェスタでは、毎年応援に使うグッズを手作りしています。今年は、ペットボトルマラカスにポンポンをつけたものを全校おそろいで作りました。

4・5・6年生が先につくり、ペア学年の1・2・3年生につくり方を教えながら、一緒に作りました。

どのクラスでも、ペットボトルの飾りつけなどを下学年の友達に優しくアドバイスする姿が見られました。



スポーツフェスタ

過ごしやすい気温とちょうどよい曇り空の中、5月28日（土）にスポーツフェスタが行われました。

開会式では、全校児童のスポーツフェスタのめあてが書かれたカードを集めて作られた「モザイクアート」が発表されました。みんなのカードが「かなジィ」の姿になっているのを見て、歓声を上げていました。競技や演技に向けて、子どもたちの士気も上がったようです。



各学年の団体演技では、これまで一生懸命に練習してきた成果が出て、まとまりのあるものとなりました。5年生「金小ソーラン2016」では、各町内会からお借りした法被で、勇壮なソーラン節を披露することができました。風になびく大漁旗を背景に、子どもたちは練習の時よりも大きな声と大きな動きで演技をすることができました。



今年も大勢の方からたくさんのご声援をいただいて、スポーツフェスタを成功させることができました。保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

